



給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動(退職・転勤・休職など)があった場合は、翌月10日までに提出してください。

		年度		1. 令和8年度		2. 令和9年度		3. 両年度		
(宛先) 今治市長		特別徴収義務者 指定番号								
令和 年 月 日提出		所在地		フリガナ		所属		氏名		
		フリガナ		名称(氏名)		電話番号				
		法人番号又は個人番号		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		担当者		連絡先		
給与所得者	フリガナ		(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)		異動年月日	
	氏名								異動の事由	
	生年月日		年 月 日		旧姓(年度途中に変更があった場合に記載)				異動後の未徴収税額の徴収方法	
	個人番号						月 月 月 月		1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払小額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	
	受給者番号						月 月		右から番号を記入	
	1月1日現在の住所						日		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)	
異動後(現在の)住所				円		円		円		

※未徴収税額(ウ)の徴収方法(該当する以下1、2、3のいずれかの場合)を必ず記入してください。

1. 特別徴収継続の場合									
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者指定番号			新規	法人番号又は個人番号			新しい勤務先へは、月割額 円を 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒		連絡先	所属			受給者番号	
	フリガナ			氏名			納入書の要否(新規の場合のみ記載)		右から番号を記入
	名称(氏名)			電話番号			1. 必要 2. 不要		

2. 一括徴収の場合										
理由	右から番号を記入		1. 異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和9年1月1日以降で、特別徴収の継続(転勤等)の申出がないため				徴収予定額(上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。	
							円			

控え必要

※控えが必要な場合は「○」を記入してください。控えは変更通知書と一緒に送付いたします。お急ぎの場合は返信用封筒を同封してください。

※退職の日が1月1日～4月30日までの場合は、未徴収税額を一括徴収することが義務付けられています。(地方税法第321条の5)

3. 普通徴収の場合										
理由	右から番号を記入		1. 異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和9年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため				相続人代表者		住所	
							死亡者との関係		電話番号	

※退職者については、この異動届出書とは別に、翌年の一月三十一日までに給与支払報告書(個人別明細書及び総括表)の提出をお願いします。